

## <取材のお願い>

2024年1月15日

四條畷学園大学

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

さくらサイエンスプログラム推進本部

### ベトナムの看護学生が日本の最先端認知症ケアを学ぶ ～日越両国の看護・医療の発展への寄与を目指して～

四條畷学園大学では、1月22日（月）～1月27日（土）、ベトナムのファムゴックタック医科大学にて看護学を学ぶ大学生6名、教員4名、計10名を招へいし、ベトナムの認知症看護の発展に寄与することを目的とした科学技術体験プログラムを実施します。ファムゴックタック医科大学は「地域社会の保護、ケア、健康増進に役立つ専門的な人材の育成」をミッションとするベトナムトップクラスの教育機関です。

経済成長が著しいベトナムは、総人口における15歳～59歳の割合が6割以上、平均年齢も30代前半と、非常に若年層の多い国ですが、近年では出生率が低下し、少子高齢化の懸念が増えています。ベトナム政府は2017年に高齢化対策の活動計画の策定を指示し、国民皆年金に向けた公的年金制度の改革や健康保険法の改正、定年年齢の引き上げなど、様々な高齢化対策を打ち出しました。しかし、「高齢者の世話は家族がするもの」「歳をとったら呆けるのはあたりまえ」といった風潮が根強く、高齢者看護教育も教育機関ごとに差が大きいのが現状です。

本プログラムで招へい学生らは、講義に加え、奈良東病院（奈良県天理市）、介護老人保健施設ウエルハウス西宮（兵庫県西宮市）、特別養護老人ホーム（西宮市）などを実際に訪問することで、日本の最先端の認知症ケアを学びます。訪問施設では、多くのベトナム人看護師や介護士が活躍しており、彼らとの交流をとおして看護や介護の現実について理解を深めます。また、高齢者体験スーツを着用して身体機能の低下を体験したり、多職種連携ハイブリッドシミュレーター SCENARIO を使用して高齢者看護の実習をしたりする機会も設けました。

プログラムの全行程には、看護師を目指す本学の学生も参加し、招へい学生らと協働する体験をします。本プログラムがベトナムでの認知症看護の発展のみではなく、今後の日本の医療の発展にも寄与することが期待できます。

本プログラムは、科学技術振興機構（JST）主催の「国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）」\*に採択されたものです。

\*「国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）」科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の事業です。一般公募プログラムでは大学等の日本の機関が作成する科学技術体験、共同研究、科学技術研修に関する青少年の国際交流計画の実施経費を JST が支援します。 <https://ssp.jst.go.jp/>



つきましては、招へい学生らが本学にて講義や演習に取り組む様子、病院や介護老人保健施設などを訪問し、ベトナム人看護師や介護士と交流する様子、成果発表会の様子などを取材していただきたくお願い申し上げます。なお、実施担当の三浦藍准教授へのインタビュー取材もアレンジが可能ですので、ご希望の方は担当者までご連絡くださるようお願いいたします。

- 【実施内容】 ●講義「認知症に関連する近年の動向」「日本における認知症看護について」  
●病院、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム等訪問、  
●東大寺見学 ●キューピー株式会社神戸工場見学  
●成果発表会と意見交換会

【実施場所】 四條畷学園大学、奈良東病院（奈良県天理市）、協和マリナホスピタル（兵庫県西宮市）、介護老人保健施設ウエルハウス西宮（西宮市）、特別養護老人ホームウエルライフ西宮（西宮市）、キューピー神戸工場（神戸市東灘区）

【研修日程概要】

1月22日(月)	午前：来日、オリエンテーション、学生交流（四條畷学園大学） 午後：歓迎式典、歓迎会（同上）
1月23日(火)	午前：東大寺見学（奈良市） 午後：奈良東病院見学
1月24日(水)	午前：協和マリナホスピタル、ウエルハウス西宮、ウエルライフ西宮見学 ベトナム人介護士との交流 午後：キューピー神戸工場見学
1月25日(木)	午前：講義「認知症に関連する近年の動向」（四條畷学園大学） 講義「日本における認知症看護について」（同上） 午後：高齢者体験演習、SCENARIOを使用した高齢者看護演習（同上）
1月26日(金)	午前：成果発表会、意見交換会 午後：帰国準備
1月27日(土)	午前：離日

■本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先

四條畷学園大学 看護学部  
(担当：高橋)

■国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）に関するお問い合わせ

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室

[https://form2.jst.go.jp/s/kouhou\\_form](https://form2.jst.go.jp/s/kouhou_form) (担当：田中(禎)、太田)